

年頭のご挨拶



築上町長
新川 久三

築上町のますますの 発展と飛躍を

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと存じます。また、昨年中は、町政につきまして温かいご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に少子化が進むなか、本町においても合併時2万2千人だった人口が1万9千人と大幅に減少いたしました。少しでも人口減少を防ぐと諸施策を講じていますが、なかなか困難な課題であり、今年は少し明るい兆しが見えるのではないかと期待しているところです。

雇用創出への取り組み

昨年、東九州自動車道が宮崎まで開通し、企業誘致活動に有利な状況となりました。開通後すぐに株式会社ジョイフルと接触を重ね、昨年12月5日に日奈古グラウンド用地を工場用地として売買契約締結、7日には関連4議案を議会に提案し全議員賛成で株式会社ジョイフル進出の議案に可決をいただきました。

ジョイフルさんの各店舗で提供されるハンバーグやサイコロステーキ、ソースなどを加工する工場と、その製品を各店舗に配送するセンターを設置することです。操業開始は未定ですが、土地の所有権移転登記完了後には計画着手に移るのではないかと推測しています。操業が始まれば、雇用創出、税収増加と本町の活性化に大いに貢献をいただけるものと確信いたしております。

町に人を呼び活性化を

築城モータースポーツ協会から町にモトクロス場設置について相談があり、本町にとっても築城基地周辺財産を有効利用できればとの考えから防衛省と協議を行ない、国道10号とJR日豊本線の間の国有地を築上町が借りるといふ条件で使用許可が出されました。

築城モータースポーツ協会からモトクロス場の運営はコース整備を含め全て協会で行ない、町の負担は求めない旨の申し出があり、現在協会でコース整備を行なっているところです。

完成の暁にはモトクロス愛好者の練習場、また試合場として利用され、築上町の活性化に寄与していただけるものと念願しています。

ふるさと納税のすすめ

ふるさと納税（ふるさと応援寄附）は、都市部に移り住んだ方などが生まれ育ったまち、幼少時代を過ごしたふるさとを思い、納税（寄附）をするという制度です。近年では返礼品を求めての納税が多くなってきた状況です。

当町においても、町の特産品を提供することで情報発信や地域経済の活性化に繋がると考え、返礼品の拡充を行い、従前の9品目から80品目（平成28年12月時点）に増やしました。寄附をいただいた方は、お住まいの自治体に納めている所得税や住民税の一部が控除されます。ぜひ、ご親戚やご友人に築上町ふるさと応援寄附（ふるさと納税）を勧めたいと思います。

町民の皆様には本年も良き年でありますようにご祈念申し上げます、年頭のご挨拶いたします。